

岩手県における令和7年度事業実績

(参考)
資料2-1

① 県内定着

(1) 県内就職率の向上

No.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
1	市町村間連携支援事業	継続	市町村が、持続可能で安定的な行政サービスを提供するため、職員合同就職セミナーの開催や共同採用など、市町村が行う人材確保の取組を支援する。 (1)市町村職員合同就職セミナー 11月開催予定 (2)共同採用 5月下旬から募集開始予定(年3回の考査を予定) (3)専門学校での市町村PR機会の創出 5月～6月に実施 (4)市町村インターンの支援 6月上旬に市町村のインターン情報を大学等に提供	(1)市町村職員合同就職セミナー 11月3日(月・祝)@アイーナ 県内28団体が出展し約250人の学生等が参加 (2)共同採用 保健師・土木技師において、沿岸・県北地域の市町村を対象に、年3回共同採用を実施 <応募状況>(第1回+第2回) 延べ8人(実数7人) (3)専門学校での市町村PR機会の創出 5月～6月 県内の専門学校3校で市町村の業務説明を実施 (4)市町村インターンの支援 6月上旬に市町村のインターン情報を取りまとめ、大学等に提供	ふるさと振興部 (市町村課)
2	県内大学生等定着推進事業費	継続	産学官が連携するいわて高等教育地域連携プラットフォームにおいて、県内企業が大学等に求める人材育成ニーズの把握や大学等の県内就職に対する課題の把握等を行い、以下の県内大学生等の県内就職、定着の取組を実施する。(年70社の支援を想定) ○高等教育機関の就職担当者や企業採用担当者の意見交換会の開催など、企業と大学等のマッチング支援 ○アンケート調査等によるUターンやインターンシップに係る学生のニーズ把握 ○大学の同窓会を活用した情報発信等 ○インターンシップ開催に係る情報発信、助言	○県内企業と大学等高等教育機関・就職支援担当者との交流会(2回:盛岡・北上) ・参加事業者数:延べ113事業所 ・参加者数:延べ163名 ○企業の若手社員等と学生の交流会(2回) ・参加者数(延べ):4大学・27名、5事業所	ふるさと振興部 (学事振興課)
3	いわて女性活躍支援強化支援事業	拡充	○いわて女性活躍企業等認定制度やイクボスなど女性活躍関連制度の普及拡大 ○女性活躍に向けた経営者・管理職を対象とした研修会の開催(2回) ○職場での女性活躍推進を牽引するキーパーソン養成セミナーの開催(連続3回程度)	○認定企業数 745社 ○イクボス宣言企業数 292社 ○経営者・管理職向け研修会 開催実績 2回(10/6,11/26)のべ96名参加 ○キーパーソン養成セミナー 開催実績 3回(10/17,11/25,12/22)のべ24名参加	環境生活部 (若者女性協働推進室)
4	薬剤師確保対策事業費	継続	病院薬剤師と薬局薬剤師について、二次医療圏単位での医薬品提供体制を確保するために、業態偏在、地域偏在の解消への取組を支援する。 検討会開催:4回(予定)、就職説明会:1回(予定)	○検討会開催:4回 ○就職説明会:1回	保健福祉部 (健康国保課)
5	介護人材マッチング支援事業費	継続	介護人材の確保・定着促進を図るため、専門の支援員による就労支援を行うほか、小規模事業所を対象とした合同面接会(7回)やエルダー・メンター研修(2回)を開催する。	○就労支援によるマッチング 216人 ○小規模事業所を対象とした合同面接会の開催 7回、71人参加 ○エルダー・メンター研修の開催 2回、67人参加	保健福祉部 (長寿社会課)
6	介護人材確保事業費	継続	介護人材の確保・定着促進を図るため、介護の仕事の魅力を発信するCM等の制作・放送や介護職員初任者研修(50人)の受講に要する経費の補助を行うほか、労働環境整備・改善セミナー(4回)や介護人材定着促進セミナー(2回)を開催します。	○テレビCM放送 35本 ○ポスター作成・配付 400枚 ○初任者研修受講料補助 10件 ○労働環境整備・改善セミナーの開催 4回、81人参加 ○介護人材定着促進セミナーの開催 2回、18人参加	保健福祉部 (長寿社会課)
7	介護生産性向上推進総合事業費	新規	介護テクノロジーの活用等による介護現場の業務改善・業務効率化や人材の確保等を図るため、介護事業所等の相談・支援にワンストップで対応するいわて介護現場サポートセンター(相談件数100回)を設置するほか、いわて働きやすい介護現場サポート会議(2回)により、関係機関・団体等と連携して様々な支援策を検討する。	○介護事業所からの相談件数 234件 ○いわて働きやすい介護現場サポート会議の開催 2回	保健福祉部 (長寿社会課)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(1) 県内就職率の向上

No.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
8	医師確保対策推進事業費	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、本県への医師定着に関するセミナー等を開催する。	○いわて医学奨学生サマーガイダンス（7月12日）26名参加 ○いわて医学奨学生サマーセミナー・③奨学金養成医師集合研修（7月12日）85名参加 ○岩手メディカルプログラム 173名参加 ○中学生向け医学部進学セミナー（1月12日）88名参加	保健福祉部 （医療政策室）
9	医師養成費負担金	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、市町村立病院等で勤務しようとする医学生への修学支援等を実施する。	○募集人数 15名 ○貸付実績 12名	保健福祉部 （医療政策室）
10	医師修学資金貸付金	継続	医師の絶対数の確保及び地域偏在の解消を図るため、岩手医科大学学校推薦型選抜地域枠Aにより岩手医科大学医学部に入学する者に対し、医師修学資金を貸与する。	○募集人数 15名 ○貸付実績 15名	保健福祉部 （医療政策室）
11	看護師等修学資金貸付金	継続	県内の看護職員の就業・定着を促進するため、看護師等養成施設及び大学院に在学する学生に対し修学資金を貸付けする。	○募集人数 110名 ○貸付実績 105名	保健福祉部 （医療政策室）
12	女性就業援助費	継続	子育てを終える等再就職を希望する女性は、職を離れている期間が長く、就職に必要な技術・技能を有していないことが多いことから、就業に必要な知識、技術能力の再開発を行う技術講習を開催し、女性の就業機会の拡大を図る。	○訓練科：5 訓練科 ○受講者数：36名 ○修了者数：34名	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
13	公共職業能力開発費	継続	県立職業能力開発において、技術・技能の高度化・多様化に対応した実践的な技術者の育成を行う。	○訓練科：5 施設、延べ14科（新規学卒者訓練）、他に能力開発セミナー等を実施 ○新規学卒者訓練在校生数：298名	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
14	公共職業能力開発校施設設備整備費(職業能力開発校設備整備等（補助金分）)	継続	県立職業能力開発施設において、技術・技能の高度化・多様化に対応するための指導員の研修及び施設設備整備（機器借上）を行う。	○指導員研修：35コース ○施設設備整備：県立職業能力開発施設において工事及び機械器具整備を実施	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
15	公共職業能力開発費(職業訓練手当費)	継続	雇用保険被保険者以外の求職者が、公共職業安定所長の受講指示により職業訓練を受講する際、受講期間中の生活の安定を図るため、給付金を支給する。	申請者 69名 21,745千円 ○身体障害者 4名 ○知的障害者 2名 ○精神障害者 29名 ○母子家庭の母等 5名 ○45歳以上 29名	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
16	いわてとつながろう働く魅力発信事業費	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進する。 ○就活応援メディア「みんなの想職活動」における記事掲載：60回 ○就活応援メディア及び各SNSアカウントの周知に係るA4変形サイズのフライヤー：3,000部配付	就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載60回	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
17	ジョブカフェいわて管理運営費	継続	ジョブカフェいわてに来館する求職者や在職者等の就職・就労に関する課題の解決に向けて、利用者のニーズに応じたきめ細かなキャリアカウンセリングやセミナー等の就職支援を行い、若年者等の県内就職・県内定着を促進する。	○支援実績 利用者数 49,810人 就職決定者数 1,289人 キャリアカウンセリング 3,335件	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）
18	就業支援推進事業費	継続	県内各地に「就業支援員」及び「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を配置し、ハローワーク等地域内外の関係機関等と連携しながら、高校生、大学生等の県内就職の促進、学校におけるキャリア教育の支援を行う。	○配置数 就業支援員 16人 県内就業・キャリア教育コーディネーター 8人	商工労働観光部 （定住推進・ 雇用労働室）

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(1) 県内就職率の向上

No.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
19	いわて就業促進事業費（若者・女性県内定着推進費）	継続	<p>若者や女性の県内就業の促進及び県内企業の人材確保を促進するため、県内企業の魅力等を伝える講座や企業の大卒者等若者人材確保のための勉強会、県内企業の職場定着支援を実施する。</p> <p>【令和6年度からの変更点】</p> <p>○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業向けセミナー これまで実施してきたようなスクール形式のセミナーに加え、実践形式のセミナーも行うことで、継続的に企業の情報発信力を強化する。 実施回数の増加 R6：4回→R7：8回 企業への伴走型支援 県内企業が採用活動上抱えている個別課題を解決するため、伴走型支援を行う。事例は企業向けセミナーで紹介し、横展開を図ることで、県内企業の採用力の底上げを図る 実施回数：20回（支援企業数10社×2回） 企業の管理者層向けセミナー 組織のマネジメント強化を目的として、管理者層としての若手社員へのかかわり方や他社の取組事例を学ぶセミナーを開催し、リーダーとして求められる資質を学ぶ。 実施回数：1回（支援企業数30社） <p>【実施内容】</p> <p>○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力等を伝える講座 実施回数 年間8回程度 参加人数 各回学生50名程度、企業3社程度</p> <p>○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会</p> <ol style="list-style-type: none"> 企業と教員の意見交換会 実施回数 年間4回実施予定（盛岡、県南、沿岸、県北地域で各1回実施） 企業向けセミナー 年間8回実施予定 <p>○県内企業の職場定着支援 支援企業数 20社以上</p>	<p>○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力等を伝える講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 8回 参加者数 759名 <p>○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業向けセミナー 実施回数 8回 参加者数 246社257名 企業と教員の意見交換会 実施回数 7回 参加者数 県内企業138社139名 高校教員53校55名 伴走型支援 支援企業 10社 経営者層向けセミナー 実施回数 1回 参加者数 59社 66名 <p>○県内企業の職場定着等支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者社員育成・定着サポートプログラム 利用企業 22社59名 	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
20	いわて就業促進事業費（県内企業インターンシップ推進事業費）	拡充	<p>県内企業のインターンシップ参加者数を増やし、県内就職につなげるため、インターンシップ実施に係る支援やセミナーを実施する。</p> <p>○インターンシップ支援事業費補助金（拡充） 県内企業が実施するインターンシップ等の新規作成や見直し等に要する経費の一部を補助するもの。 補助対象事業者に連合体（代表者及び構成される複数の中小企業等）を追加。 補助率2/3 上限400千円</p> <p>○企業向けインターンシップセミナー（拡充） 企業の習熟度別に応じ、インターンシップの質の向上に資するセミナーを実施 実施回数を増加（3回→4回）</p> <p>○保護者向けインターンシップセミナー（継続） 大学生等の保護者に、インターンシップ等に関するセミナーを実施し、子のインターンシップ参加を促進 実施回数 2回</p>	<p>○インターンシップ支援事業費補助金 交付決定件数 2件 交付決定額 720千円</p> <p>○企業向けインターンシップセミナー 実施回数 4回 参加者数 202社215名</p> <p>○保護者向けインターンシップセミナー 実施回数 2回 参加者数 延べ92名</p>	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(1) 県内就職率の向上

No.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
21	公共職業能力開発校施設設備整備費	継続	県立職業能力開発施設において、技術・技能の高度化・多様化に対応するための施設設備整備(訓練機器・機械の整備及び建物工事)を行う。	施設設備整備：県立職業能力開発施設において機械器具整備を実施	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
22	未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業費	拡充	○地域ものづくりネットワーク等を中心とした産学官連携の工場見学、出前授業及び人材育成研修等の実施 ○小中学校の生徒を対象としたものづくり体験の実施【10校】 ○理工系女子大学生やものづくり企業の女性社員と連携したものづくりイベントの開催【3回】	【小中学生対象】 ○出前授業(11回、1,126人) ○工場見学(51回、2,744人) ○ものづくり体験等(19回、224人) ○理工系女子学生と連携したものづくりイベント(サイエンス教室&企業見学)の開催(2回開催：8/8 24人、11/3 33人) 【高校生対象】 ○出前授業(26回、201人) ○工場見学(96回、3,351人) 【教員・保護者対象】 ○出前授業の実施(6回、152人) ○企業見学会の実施(14回、143名)	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)
23	ものづくり高度人材の県内就職・確保促進事業費	新規	○将来のU・Iターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施【5校】 ○県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施【10校】 ○ものづくり企業の就職相談会の開催【3回】	○理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施(19回、延べ458人) ○理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施(3回、195人) ○進学校向けキャリア講座の実施(3回、217人) ○進学校向け企業見学会の実施(10回、424人)	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)
24	いわてニューファーマー支援事業費	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。 ○就農準備資金等：12人 ○経営開始資金等：144人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：4人	○就農準備資金等：14人 ○経営開始資金等：145人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：5人	農林水産部 (農業普及技術課)
25	新規就農総合対策事業費	拡充	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施するほか、新たに中学生を対象とした農業理解促進のための出前授業等を実施する。 ○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修(野菜入門コース、花き入門コース) ○中学生を対象とした出前授業等：3回	○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修(野菜入門コース、花き入門コース) ○中学生を対象とした出前授業等：3回	農林水産部 (農業普及技術課)
26	林業普及指導事業費	継続	高校生を対象とした林業職場体験会や林業機械操作体験会を開催し、林業の魅力PR(9回)。	開催回数：11回	農林水産部 (森林整備課)
27	岩手県緑の担い手確保・育成事業費	拡充	地域の森林経営管理の主体となる「意欲と能力のある林業経営体」を育成するため、新たに林業経営体の体質強化に向けた体系的な人材育成研修等を実施するほか、専門家による技術指導を行う(10回)。	林業経営体体質強化人材育成研修(集合研修)：10回	農林水産部 (森林整備課)
28	就業支援推進事業費 (商工労働観光部定住推進・雇用労働室との併任発令)	継続	商工労働観光部が各広域振興局に配置している「就業支援員」ならびに「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を高校に併任発令し、生徒一人一人にあったきめ細かい進路指導を展開する。 ○配置校数：県立74校、市立1校 ○配置人数：就業支援員16名、県内就業・キャリア教育コーディネーター8名	○配置校数：県立74校、市立1校 ○配置人数：就業支援員16名、県内就業・キャリア教育コーディネーター8名 ○各学校に赴き、キャリア教育支援、就職支援の推進を図った。	教育委員会事務局 (学校教育室)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(1) 県内就職率の向上

No.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
29	みらいもりおか人材確保推進事業費	継続	○学生と県内IT関連企業とのマッチングガイダンスの開催する。 ○保護者や教員を対象とした企業見学、企業との交流会の実施する。	【いわてIT企業ガイダンス開催（2回開催）】 ○1回目（6/23～7/31）：参加企業16社、参加学生33名 ○2回目（11/10～2/27）：参加企業20社、参加学生31名 【保護者及び教員向け企業見学等】 6/9盛岡工業高PTA、8/29管内小中教員、10/31平館高PTA、3/27盛岡工業高教員	盛岡広域振興局 (経営企画部)
30	盛岡広域高校生県内就業促進事業	新規	管内市町と連携し、下記の取組を推進する。 ○企業向けインターンシップセミナーを開催 ○地域と高校が連携している好事例を横展開 ○高校教員向け意見交換会の実施	○企業向けインターンシップセミナーの開催（7/3参加事業者36名、2/17参加事業者21名） ○市町向けインターンシップセミナー（11/7行政及び商工関係者16名） ○県内企業と高校教員の意見交換会（定雇室と連携）（11/27参加企業20名、教員22名）	盛岡広域振興局 (経営企画部)
31	県南地域移住定住・定着促進事業費	継続	○高校での企業情報ガイダンスの開催支援する。（6校） ○「いわて県南企業ガイド」、SNSによる企業情報の発信する。	○企業情報ガイダンス開催支援（6校8回） ○「いわて県南企業ガイド」 掲載：241社（R7年度：新規7社、更新24社） 閲覧数（3月末）：10,170回(前年同期比15%増)	県南広域振興局 (経営企画部)
32	沿岸地域就職促進事業	継続	企業見学会や出前授業、企業ガイドの作成等の実施する。（年10校程度を想定）	○宮古地域企業ガイドブックを県HPにて公開、宮古地域の高校等に配布 ○企業見学会の支援（5校、212人）、出前授業の支援（1校、86人）（釜石地域） ○企業見学会の支援（3校、71人）、出前授業の支援（4校、213人）（宮古地域） ○企業見学会の支援（11校、387人）、出前授業の実施（4校343人）（大船渡地域）	沿岸広域振興局 (経営企画部)
33	北いわて仕事・暮らしサポート事業	継続	○高校生を対象とした地元業種理解セミナーを開催する。 ○中学生・高校生を対象とした地元企業の訪問ツアー・セミナーを開催する。	○お仕事理解セミナー（久慈）参加高校2校 132名、対応企業17社 ○地元企業見学会（久慈）参加高校2校148名、対応企業12社（うち6社は津波注意報発令により見学中止） ○地元企業訪問ツアー（二戸）参加高校4校197名、対応企業17社 ○企業人による出前講座（二戸）実施高校4校436名、対応企業19社	県北広域振興局 (経営企画部、 二戸地域振興 センター)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(2) キャリア形成の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
1	市町村間連携支援事業 【再掲】	継続	市町村が、持続可能で安定的な行政サービスを提供するため、職員合同就職セミナーの開催や共同採用など、市町村が行う人材確保の取組を支援する。 (1)市町村職員合同就職セミナー 11月開催予定 (2)共同採用 5月下旬から募集開始予定(年3回の考査を予定) (3)専門学校での市町村PR機会の創出 5月～6月に実施 (4)市町村インターンの支援 6月上旬に市町村のインターン情報を大学等に提供	(1)市町村職員合同就職セミナー 11月3日(月・祝)@アイーナ 県内28団体が出展し約250人の学生等が参加 (2)共同採用 保健師・土木技師において、沿岸・県北地域の市町村を対象に、年3回共同採用を実施 <応募状況>(第1回+第2回) 延べ8人(実数7人) (3)専門学校での市町村PR機会の創出 5月～6月 県内の専門学校3校で市町村の業務説明を実施 (4)市町村インターンの支援 6月上旬に市町村のインターン情報を取りまとめ、大学等に提供	ふるさと振興部 (市町村課)
2	固定的性別役割分担意識解消 促進事業費	新規	企業や地域等における固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスについての気づきや見直しを促すための意識啓発を強化する。 ○性別によるアンコンシャス・バイアスへの気づきや見直しを促す専門家を委嘱し、経済団体や地域等を対象に講演を実施する。(5回程度) ○男女共同参画センターによる企業向け出張セミナーの開催する。(10社)	○経営者・管理者層等向けセミナーの開催 5回、参加者数607名 ○男女共同参画センターによる企業向け出張セミナーの開催 10社、301名	環境生活部 (若者女性協働 推進室)
3	いわて女性活躍支援強化支援 事業【再掲】	継続	○女性のエンパワーメント研修の開催する。(若手女性社員対象セミナー、中堅女性社員対象セミナー 各1回) ○男性社員を対象とした女性活躍推進に向けた理解促進セミナーの開催する。(1回)	○若手女性社員向けセミナー 開催実績 1回(11/10)参加者 28名 ○中堅女性社員向けセミナー 開催実績 1回(10/10)参加者 54名 ○男性社員向けセミナー 開催実績 1回(12/8)参加者 28名	環境生活部 (若者女性協働 推進室)
4	いわて家事・育児シェア普及 推進事業費	拡充	「家事・育児シェアシート」の利用推奨のための公民連携キャンペーンを協賛企業を拡大して実施する。	○協賛企業 11社 ○専用WEBサイトの公開(R5.4.1～R6.3.31の表示回数) 12,686回 ○シェア率診断応募キャンペーン(9.28～11.30) 応募者186名 ○キックオフイベント(9.28)、県内周遊キャラバンの実施(県内4カ所(イオンほか))	環境生活部 (若者女性協働 推進室)
5	いわて女性デジタル人材育成 プロジェクト事業費	拡充	○女性デジタル人材の育成と就業までを一貫支援する「いわて女性デジタル人材育成プロジェクト」の育成者数を30名から50名に増員して実施する。	○定員50名に対し215名が応募 ○県内企業等への就業者数 20名	環境生活部 (若者女性協働 推進室)
6	就業支援推進事業費	継続	県内各地に「就業支援員」及び「県内就業・キャリア教育コーディネーター」を配置し、ハローワーク等地域内外の関係機関等と連携しながら、高校生、大学生等の県内就職の促進、学校におけるキャリア教育の支援を行う。	○配置数 就業支援員 16人 県内就業・キャリア教育コーディネーター 8人	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
7	認定職業訓練費	継続	中小企業等における職業能力の開発及び向上を促進し、雇用労働者の就業の安定と労働福祉の増進を図るため、認定職業訓練団体に対して、訓練に要する経費、市町村又は職業訓練法人が施設・設備を整備する場合に要する経費の一部を補助する。	○補助団体：15団体	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
8	技能向上対策費	継続	岩手県職業能力開発協会と連携し、技能検定試験の実施及び周知や、若年者技能競技会の開催等により、職業能力の開発及び向上の促進を図る。	○前期技能検定実施状況 申請者数 687人 合格者数 398人 合格率 57.9% ○随時技能検定実施状況 申請者数 901人 合格者数 478人 合格率 53.1%	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(2) キャリア形成の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
9	向上訓練費	継続	県立職業能力開発施設において、在職者を対象に、地域の人材ニーズを踏まえた機械・機器操作等の基礎的な訓練を実施する。	○在職者訓練115コース実施、1,894名受講	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
10	デジタルリスキング推進事業費	継続	デジタルリスキングプログラムを展開し、企業等のDX推進の核となりうるデジタル人材の育成に取り組む。 ○実施回数：実践的な学びが得られる初級4セミナー及び中級2セミナー	○初級4コース+中級2コース 受講者合計 216名	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
11	いわてとつながろう働く魅力発信事業費【再掲】	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進する。 ○就活応援メディア「みんなの想職活動」における記事掲載：60回 ○就活応援メディア及び各SNSアカウントの周知に係るA4変形サイズのフライヤー：3,000部配付	○就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載60回	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(2) キャリア形成の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
12	いわて就業促進事業費（若者・女性県内定着推進費）【再掲】	継続	<p>若者や女性の県内就業の促進及び県内企業の人材確保を促進するため、県内企業の魅力等を伝える講座や企業の大卒者等若者人材確保のための勉強会、県内企業の職場定着支援を実施します。</p> <p>【令和6年度からの変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会 <ul style="list-style-type: none"> ・企業向けセミナー これまで実施してきたようなスクール形式のセミナーに加え、実践形式のセミナーも行うことで、継続的に企業の情報発信力を強化する。 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数の増加 R6：4回→R7：8回 ・企業への伴走型支援 県内企業が採用活動上抱えている個別課題を解決するため、伴走型支援を行う。事例は企業向けセミナーで紹介し、横展開を図ることで、県内企業の採用力の底上げを図る <ul style="list-style-type: none"> 実施回数：20回（支援企業数10社×2回） ・企業の管理者層向けセミナー <p>組織のマネジメント強化を目的として、管理者層としての若手社員へのかかわり方や他社の取組事例を学ぶセミナーを開催し、リーダーとして求められる資質を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施回数：1回（支援企業数30社） <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力等を伝える講座 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 年間8回程度 参加人数 各回学生50名程度、企業3社程度 ○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会 <ul style="list-style-type: none"> (1) 企業と教員の意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 年間4回実施予定（盛岡、県南、沿岸、県北地域で各1回実施） (2) 企業向けセミナー <ul style="list-style-type: none"> 年間8回実施予定 ○県内企業の職場定着支援 支援企業数 20社以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力等を伝える講座 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 8回 参加者数 759名 ○企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会 <ul style="list-style-type: none"> ・企業向けセミナー <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 8回 参加者数 246社257名 ・企業と教員の意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 7回 参加者数 県内企業138社139名 高校教員53校55名 ・伴走型支援 <ul style="list-style-type: none"> 支援企業 10社 ・経営者層向けセミナー <ul style="list-style-type: none"> 実施回数 1回 参加者数 59社 66名 ○県内企業の職場定着等支援 <ul style="list-style-type: none"> ・若者社員育成・定着サポートプログラム <ul style="list-style-type: none"> 利用企業 22社59名 	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
13	ものづくり産業デジタル化推進事業費	新規	いわてデジタルエンジニア育成センターにおいて3次元デジタル人材育成や企業の技術の高度化支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ○いわてデジタルエンジニア育成センターによる3Dデジタル技術に関する講習等の実施（対象者：在職者、生徒・学生・教員、求職者）（105回、640人） ○いわてデジタルエンジニア育成センターによる企業の課題解決支援（266件、94社（実企業数）） 	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)
14	ものづくり高度人材の県内就職・確保促進事業費【再掲】	新規	<ul style="list-style-type: none"> ○将来のU・Iターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施【5校】 ○県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施【10校】 ○ものづくり企業の就職相談会の開催【3回】 	<ul style="list-style-type: none"> ○理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施（19回、延べ458人） ○理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施（3回、195人） ○進学校向けキャリア講座の実施（3回、217人） ○進学校向け企業見学会の実施（10回、424人） 	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)

岩手県における令和7年度事業実績

① 県内定着

(2) キャリア形成の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
15	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費	拡充	<p>本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施する。</p> <p>○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回</p>	<p>○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回</p>	農林水産部 (農林水産企画室、農業普及技術課)
16	県の機関における高校生インターンシップ	継続	生徒の職業観、職業意識の形成・向上を図るため、各学校で実施しているインターンシップを支援し、県内高校生が各公所や県内企業について理解を深める。	7校14名が10公所で実施	教育委員会事務局 (学校教育室)
17	「いわて建設業みらいフォーラム」への参加の周知(普通科高校生)	継続	建設業への興味・関心を高めるとともに、正しい理解につなげる。 県内の高等学校(工業系学科設置校以外も含む)へ周知を行う。	<p>○令和7年10月30日(木)開催 ○公立高校へ案内、周知 ○参加生徒数296名(普通科0名)</p>	教育委員会事務局 (学校教育室)
18	みらいもりおか人材確保推進事業費【再掲】	継続	<p>○管内市町と連携した高校生向け企業見学や企業を講師とした出前授業の実施する。 ○高校生と県内企業の若手職員や行政職員等との交流会の実施する。</p>	<p>○進路ガイダンス(先輩と語る会含む)及び企業ガイダンス 24件 ○企業見学 9回、568名 うち協議会事業 5校、200名</p>	盛岡広域振興局 (経営企画部)
19	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	継続	<p>○高校での企業情報ガイダンスの開催を支援する。(6校) ○「いわて県南企業ガイド」、SNSによる企業情報を発信する。</p>	<p>○企業情報ガイダンス開催支援(6校8回) ○「いわて県南企業ガイド」 掲載：241社(R7年度：新規7社、更新24社) 閲覧数(3月末)：10,170回(前年同期比15%増)</p>	県南広域振興局 (経営企画部)
20	沿岸地域就職促進事業【再掲】	継続	企業見学会や出前授業、企業ガイドの作成等の実施する。(年10校程度を想定)	<p>○宮古地域企業ガイドブックを県HPにて公開、宮古地域の高校等に配布 ○企業見学会の支援(5校、212人)、出前授業の支援(1校、86人)(釜石地域) ○企業見学会の支援(3校、71人)、出前授業の支援(4校、213人)(宮古地域) ○企業見学会の支援(11校、387人)、出前授業の実施(4校343人)(大船渡地域)</p>	沿岸広域振興局 (経営企画部)
21	北いわて仕事・くらしサポート事業	継続	企業、教員、行政等を対象とした「キャリア教育推進連携シンポジウム」を開催する。	○2月開催	県北広域振興局 (経営企画部)

岩手県における令和7年度事業実績

② U・Iターン

(1) Uターン（県外進学者・就職者向け）の取組の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
1	いわてターン促進事業費	継続	地方移住への関心の高まりを本県へのU・Iターンにつなげるため、県内において帰省者に向けたプロモーションを実施し、将来的なU・Iターンの増加を図ります。 (帰省時期にあわせたUターンプロモーションの実施：1～2回程度)	○帰省時期にあわせたUターンプロモーション「いわておかえりキャンペーン」の実施 【実施期間】 ・夏期キャンペーン：R7.7.19～9.15 ・冬期キャンペーン：R7.12.1～R8.1.31 【プロモーションによる就職マッチングサイト新規登録者数】 390名	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
2	県外人材等U・Iターン推進事業費	継続	東京にU・Iターン相談窓口を設置し、県外からのU・Iターン就職希望者に対し、岩手県内の求人情報や職業紹介を行います。(岩手県U・Iターンセンターでの相談対応 等)	○岩手県U・Iターンセンター相談対応件数：850件	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
3	いわて就業促進事業費（U・Iターン機能強化費）	継続	県外在住者に対して県内企業の情報や地域情報等を届ける体制を構築し、県内企業への就業促進や労働力確保を図ります。 (U・Iターン促進セミナーの開催：3回 インターンシッププログラムの実施 等)	○県外大学と県内企業との就職情報交換会 実施回数：4回、 参加大学数：29校、参加企業数：35社 ○U・Iターン促進セミナー 実施回数：3回、参加学生数：48名 ○県外学生向けインターンシッププログラム 実施コース：3コース、参加学生数：17名 ○岩手U・Iターンクラブ加盟校との連携イベント 実施回数：1回、参加学生数：8名	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
4	いわてとつながろう働く魅力発信事業費【再掲】	継続	本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて岩手で働く魅力・価値を発信する取組を推進します。 ○就活応援メディア「みんなの想職活動」における記事掲載：60回 ○就活応援メディア及び各SNSアカウントの周知に係るA4変形サイズのフライヤー：3,000部配付	○就活応援メディア「みんなの想職活動」の運営：記事掲載60回	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
5	いわて就業促進事業費（県内企業インターンシップ推進事業費）【再掲】	拡充	県内企業のインターンシップ参加者数を増やし、県内就職につなげるため、インターンシップ実施に係る支援やセミナーを実施するもの。 ○インターンシップ支援事業費補助金（拡充） 県内企業が実施するインターンシップ等の新規作成や見直し等に要する経費の一部を補助するもの。 補助対象事業者に連合体（代表者及び構成される複数の中小企業等）を追加。 補助率2/3 上限400千円 ○企業向けインターンシップセミナー（拡充） 企業の習熟度別に応じ、インターンシップの質の向上に資するセミナーを実施 実施回数を増加（3回→4回） ○保護者向けインターンシップセミナー（継続） 大学生等の保護者に、インターンシップ等に関するセミナーを実施し、子のインターンシップ参加を促進 実施回数 2回	○インターンシップ支援事業費補助金 交付決定件数 2件 交付決定額 720千円 ○企業向けインターンシップセミナー 実施回数 4回 参加者数 202社215名 ○保護者向けインターンシップセミナー 実施回数 2回 参加者数 延べ92名	商工労働観光部 (定住推進・ 雇用労働室)
6	ものづくり高度人材の県内就職・確保促進事業費【再掲】	新規	○将来のU・Iターンに向けた進学校向けキャリア講座や企業見学会の実施 5校 ○県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供や、企業説明会、企業見学会の実施 10校 ○ものづくり企業の就職相談会の開催 3回	○理工系学部等の学生を対象とした企業見学会の実施（19回、延べ458人） ○理工系学部等の学生を対象とした企業説明会・キャリア講座の実施（3回、195人） ○進学校向けキャリア講座の実施（3回、217人） ○進学校向け企業見学会の実施（10回、424人）	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)
7	いわて産業人材奨学金返還支援事業	継続	奨学金返還の一部を助成することにより、大学生等の県内への定着・還流を図る。	○認定者 53名 ○認定企業 144社	商工労働観光部 (ものづくり自動車産業振興室)

岩手県における令和7年度事業実績

② U・Iターン

(1) Uターン（県外進学者・就職者向け）の取組の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
8	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施する。 ○女性グループ活動支援：8件 ○意識女性セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回	○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回	農林水産部 (農林水産企画室、農業普及技術課)
9	いわてで就農応援事業費	継続	新規就農者を確保するため、県外での就農相談活動を実施する。 県外での就農相談活動への支援：13ブース	県外での就農相談活動への支援：13ブース	農林水産部 (農業普及技術課)
10	いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。 ○就農準備資金等：12人 ○経営開始資金等：144人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：4人	○就農準備資金等：14人 ○経営開始資金等：145人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：5人 ※ 交付見込み	農林水産部 (農業普及技術課)
11	新規就農総合対策事業費【再掲】	拡充	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施するほか、新たに中学生を対象とした農業理解促進のための出前授業等を実施する。 ○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース） ○中学生を対象とした出前授業等：3回	○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース） ○中学生を対象とした出前授業等：3回	農林水産部 (農業普及技術課)
12	いわて移住・雇用就農促進事業費	継続	農業の新たな担い手の確保・育成を図るため、本県への雇用就農希望者に対し、移住・定住を通じた農業法人等への雇用就農を支援する。 雇用就農希望者の支援：マッチング5件	雇用就農希望者の支援：マッチング5件	農林水産部 (農業普及技術課)
13	農林水産就業支援事業費	新規	県外からの新規就業者確保を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、リモート就農体験ツアーを開催する。 ○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	農林水産部 (農業普及技術課、森林整備課、水産振興課)
14	いわて林業アカデミー運営事業費	継続	新たな林業就業者を確保・育成するため、林業に関する知識や技術を体系的に習得できる「いわて林業アカデミー」を運営する(8人)。	いわて林業アカデミー研修生：8人	農林水産部 (森林整備課)
15	いわて水産アカデミー運営支援事業費	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	いわて水産アカデミー研修生：9人	農林水産部 (水産振興課)
16	盛岡広域滞在型関係人口創出事業費	新規	県外在住者の将来的な移住や二地域居住等につなげるため、来訪者の希望に沿った滞在型就業体験等をコーディネートし、圏域での関係人口を創出する。	北いわてゾーン市町への参加を中心に募集し、現段階で38人から申込みがあり、15名が就業体験に参加	盛岡広域振興局 (経営企画部)
17	みらいもりおか人材確保推進事業費【再掲】	継続	○県内外大学生等向け県内就業、県内企業PRする。 ○学生と県内企業の若手職員、行政職員、U・Iターン就職者等との交流会の実施する。	○大学授業でのカード配布によるPR 1回 ○大学キャリア教育講義の高校生聴講を調整(3大学、延べ7校43名参加) ○学生と若手職員の交流機会への参加(2/20、3/3)	盛岡広域振興局 (経営企画部)
18	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	継続	○進学校等での職業意識・地元志向の醸成セミナー開催支援する。(9校)	○職業意識・地元志向の醸成セミナー開催支援(9校13回)	県南広域振興局 (経営企画部)
19	関係人口・つながり強化事業費	継続	○仙台圏での大学生を対象としたワークショップの開催する。(5回) ○仙台圏における大学生と本県出身の社会人との交流会開催する。(2回)	○ワークショップ開催：5回 参加学生数21名 ○交流会開催：2回 参加者延べ37名	県南広域振興局 (経営企画部)

岩手県における令和7年度事業実績

② U・Iターン

(1) Uターン（県外進学者・就職者向け）の取組の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
20	いわて三陸地域連携移住定住促進事業費	拡充	○沿岸圏域で働く魅力を発信するガイドブックを作成する。 ○移住検討者を対象とした移住体験ツアーを開催する。(1回) ○首都圏で開催される移住イベントにブースを出展する。(1回) ○沿岸圏域の移住コーディネーター交流会の開催する。(1回)	○移住検討者向け仕事ガイドブック「いわてさんりくお仕事ガイド」を制作(350部) ○移住体験ツアーを開催(令和7年10月25日) ○JOIN移住・交流&地域おこしフェア出展(11/22~11/23) ○移住コーディネーター交流会の開催(6/26)	沿岸広域振興局 (経営企画部)
21	岩手県沿岸圏域“しごと”の発信動画制作事業	新規	沿岸圏域で働く魅力を発信するショート動画を制作する。(12本)	○ショート動画を作成(12本) ○三陸復興Facebook及び沿岸広域振興局Instagramで情報発信	沿岸広域振興局 (経営企画部)
22	沿岸圏域で活動する地域おこし協力隊定着・定住促進事業	新規	沿岸圏域の地域おこし協力隊の活動地域への定着・定住を推進するため、先輩隊員との交流研修会及び定着・定住に向けた各種支援制度の説明会を開催する。	研修会開催(10/2~10/3、14名参加)	沿岸広域振興局 (経営企画部)

岩手県における令和7年度事業実績

② U・Iターン

(2) Iターン（県外出身者向け）の取組の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
1	① いわて地域おこし協力隊活動推進事業費負担金 ② 地域おこし協力隊活動支援事業費	継続	① 県からの委嘱による地域おこし協力隊としての活動の実施する。 ② 市町村と合同での募集説明会や、初任者研修（年2回）、任期終了後に向けた研修等（年1回）による地域おこし協力隊の受入拡大、活動支援する。	① いわて地域おこし協力隊を3名に委嘱 ② 地域おこし協力隊合同募集説明会の開催（1回）及び地域おこし協力隊向け研修の実施（初任者研修2回、出口戦略セミナー1回）	ふるさと振興部 （地域振興室）
2	いわて移住・定住促進事業費	継続	受入体制の更なる充実や、ニーズを踏まえた効果的な施策を推進し、地方移住への関心の高まりを本県の移住につなげる。 （首都圏での移住フェアの開催、移住定住ポータルサイトによる情報発信 等）	○首都圏での移住フェアの開催（R7.8.30）来場者数：569名 ○移住促進事業費補助金 補助団体数：2団体	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
3	いわて暮らし応援事業費	継続	東京圏在住者の若者を主たるターゲットにライフステージに応じた移住定住施策を展開することで、若者のU・Iターンをより一層促進し、若者の社会減を食い止める。 （U・Iターン就職マッチングサイトの運営、移住支援金の支給 等）	○岩手県移住支援金 支給件数：75件 ○いわて若者移住支援金 支給件数：24件	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
4	いわてで就農応援事業費【再掲】	継続	新規就農者を確保するため、県外での就農相談活動を実施する。 県外での就農相談活動への支援：13ブース	県外での就農相談活動への支援：13ブース	農林水産部 （農業普及技術課）
5	農林水産就業支援事業費【再掲】	新規	県外からの新規就業者確保を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、リモート就農体験ツアーを開催する。 ○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	農林水産部 （農業普及技術課、森林整備課、水産振興課）
6	いわて移住・雇用就農促進事業費【再掲】	継続	農業の新たな担い手の確保・育成を図るため、本県への雇用就農希望者に対し、移住・定住を通じた農業法人等への雇用就農を支援する。 雇用就農希望者の支援：マッチング5件	雇用就農希望者の支援：マッチング5件	農林水産部 （農業普及技術課）
7	いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。 ○就農準備資金等：12人 ○経営開始資金等：144人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：4人	○就農準備資金等：14人 ○経営開始資金等：145人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：5人	農林水産部 （農業普及技術課）
8	新規就農総合対策事業費【再掲】	拡充	新規就農者を確保・育成するため、市町村、農業団体等と連携し、就農相談窓口の設置、就農促進活動、新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施するほか、新たに中学生を対象とした農業現場の見学会を実施する。 ○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース） ○中学生を対象とした出前授業等：3回	○就農相談窓口の設置：総合相談窓口1、サテライト窓口9 ○農業研修等の実施：新規就農者研修（野菜入門コース、花き入門コース） ○中学生を対象とした出前授業等：3回	農林水産部 （農業普及技術課）
9	いわて林業アカデミー運営事業費【再掲】	継続	新たな林業就業者を確保・育成するため、林業に関する知識や技術を体系的に習得できる「いわて林業アカデミー」を運営する（8人）。	いわて林業アカデミー研修生：8人	農林水産部 （森林整備課）
10	いわて水産アカデミー運営支援事業費【再掲】	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	いわて水産アカデミー研修生：9人	農林水産部 （水産振興課）
11	県南地域移住定住・定着促進事業費【再掲】	継続	○移住希望者向けセミナーの開催する。（1回） ○移住者等の交流会の開催する。（4回）	○セミナー開催：1回 参加者：9名 ○交流会：4回 参加者延べ43名	県南広域振興局 （経営企画部）

岩手県における令和7年度事業実績

② U・Iターン

(2) Iターン（県外出身者向け）の取組の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
12	関係人口・つながり強化事業費【再掲】	継続	○仙台圏の大学生を対象としたワークショップの開催する。(5回) ○仙台圏における大学生と本県出身の社会人との交流会開催する。(2回) ○誘致企業と連携したワーケーションの促進する。	○ワークショップ開催：5回 参加学生数21名 ○交流会開催：2回 参加者延べ37名 ○誘致企業への事業周知：1回 ○受入れ事業者への専門家派遣：延べ5回	県南広域振興局 (経営企画部)
13	いわて三陸地域連携移住定住促進事業費【再掲】	拡充	○沿岸圏域で働く魅力を発信するガイドブックを作成する。 ○移住検討者を対象とした移住体験ツアーを開催する。(1回) ○首都圏で開催される移住イベントにブースを出展する。(1回) ○沿岸圏域の移住コーディネーター交流会の開催する。(1回)	○移住検討者向け仕事ガイドブック「いわてさんりくお仕事ガイド」を制作(350部) ○移住体験ツアーを開催(令和7年10月25日) ○JOIN移住・交流&地域おこしフェア出展(11/22~11/23) ○移住コーディネーター交流会の開催(6/26)	沿岸広域振興局 (経営企画部)
14	岩手県沿岸圏域“しごと”の発信動画制作事業【再掲】	新規	沿岸圏域で働く魅力を発信するショート動画を制作する。(12本)	○ショート動画を作成(12本) ○三陸復興Facebook及び沿岸広域振興局Instagramで情報発信	沿岸広域振興局 (経営企画部)
15	沿岸圏域で活動する地域おこし協力隊定着・定住促進事業	新規	沿岸圏域の地域おこし協力隊の活動地域への定着・定住を推進するため、先輩隊員との交流研修会及び定着・定住に向けた各種支援制度の説明会を開催する。	研修会開催(10/2~10/3、14名参加)	沿岸広域振興局 (経営企画部)
16	北いわて仕事・くらしサポート事業	新規	広域移住体験ツアー、移住イベントへの出展	○県北地域移住定住推進プロジェクトチーム会合の開催 開催回数：3回(6/10、7/10(久慈地域)、7/18(二戸地域)、10/9) ○県北地域広域移住体験ツアーの開催 開催：久慈地域10/11~13(参加9名) 二戸地域11/1~3(参加6名) ○首都圏での移住イベントへの出展 ・THEいわてDAY(8/30) ・ふるさと回帰フェア(9/20~21)	県北広域振興局 (経営企画部、 二戸地域振興センター)
17	北いわて仕事・くらしサポート事業	拡充	地域おこし協力隊の卒業後の定着に向けた活動発表会等の実施及び着任2年目の隊員を対象としたフォローアップ研修の実施する。	○北いわて地域おこし協力隊フォローアップ研修会の開催 日 時：令和7年10月30日(金) 場 所：二戸地区合同庁舎 参加者：15名 ○活動発表会 活動発表会の開催は、各市町村による自走化が図られたため、今年度の開催は見送ったこと。	県北広域振興局 (経営企画部、 二戸地域振興センター)
18	盛岡広域滞在型関係人口創出事業費	新規	県外在住者の将来的な移住や二地域居住等につなげるため、来訪者の希望に沿った滞在型就業体験等をコーディネートし、圏域での関係人口を創出する。	北いわてゾーン市町への参加を中心に募集し、現段階で38人から申込みがあり、15名が就業体験に参加	盛岡広域振興局 (経営企画部)

岩手県における令和7年度事業実績

③ 雇用労働環境

(1) 働き方改革の推進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
1	いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業費	継続	岩手発のイノベーションの創出に向け、DXやGX等に関する将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発、知的財産の実用化に向けた研究開発の支援を行う。(支援予定数:14件)	研究開発段階に応じた、下記13件の研究開発委託を実施 ○可能性試験ステージ(100万円) 4件 ○シーズ育成ステージ(200万円) 3件 ○応用研究ステージ1年目(640万円) 1件 ○応用研究ステージ2年目(500万円) 1件 ○知的財産DX・GX推進(200万円) 1件 ○公設試連携推進(50万円) 3件	ふるさと振興部 (科学・情報政策室)
2	いわてデジタル化推進費 (産学官金連携による県内DXの推進)	継続	岩手県内の企業、各種団体等のDXによる働き方改革や生産性向上などにつながる取組事例を広く募集し、優良事例を「いわてDX大賞」として表彰するとともに、その事例を広く紹介することによりデジタル化に関する取組の更なる普及を図る。	いわてDX大賞2025審査委員会において、以下の団体の取組を表彰することと決定 ○大賞:SOFTDOING(株)(北上市) ○優秀賞:東日本旅客鉄道(株)盛岡支社(盛岡市) ○市民サービス向上賞:一関市	ふるさと振興部 (科学・情報政策室)
3	いわて健康経営実践支援事業 (循環器病等予防緊急対策事業費)	継続	岩手県健康経営実践支援会議を核に、いわて健康経営事業所への認定や健康経営アワードの実施、セミナーの開催等を行い、企業における健康経営の促進を支援する。	○令和7年度いわて健康経営事業所の認定 認定事業所数:653事業所 ○いわて健康経営アワード2025 エントリー事業所数:24事業所 岩手県知事賞1事業所、優秀賞4事業所、脳卒中予防対策特別賞1事業所 表彰式:令和8年1月19日 ○健康経営セミナー(1回) ※いわて健康経営アワード2025表彰式と同時開催	保健福祉部 (健康国保課)
4	介護テクノロジー導入等支援事業費	継続	介護従事者の負担軽減や業務効率化を図り、継続して就労するための環境整備や介護分野におけるICT化を進めるため、介護事業所における介護テクノロジーの導入(ロボット40事業所、ICT50事業所)や地域全体での生産性向上に係る取組(3モデル)に要する経費を補助する。	○介護テクノロジーの導入補助 66件 ○地域全体での生産性向上に係る取組への補助 2モデル	保健福祉部 (長寿社会課)
5	介護生産性向上推進総合事業費【再掲】	新規	介護テクノロジーの活用等による介護現場の業務改善・業務効率化や人材の確保等を図るため、介護事業所等の相談・支援にワンストップで対応するいわて介護現場サポートセンター(相談件数100回)を設置するほか、いわて働きやすい介護現場サポート会議(2回)により、関係機関・団体等と連携して様々な支援策を検討する。	○介護事業所からの相談件数 234件 ○いわて働きやすい介護現場サポート会議の開催 2回	保健福祉部 (長寿社会課)
6	遠隔医療設備整備事業費補助	継続	県内医療機関等に対して、オンライン診療を含む遠隔医療の実施に必要な設備整備に要する経費を補助し、オンライン診療の導入・実施支援や訪問診療における医療従事者の移動負担等の軽減を図り、医療従事者の働き方改革とDXを活用した医療提供を推進する。	当該補助金を活用してオンライン診療等を導入した医療機関数:4件	保健福祉部 (医療政策室)
7	いわてで生み育てる県民運動推進費	拡充	いわて子育てにやさしい企業等の認証制度及びいわて女性活躍認定企業等の認定制度の周知及び企業の認証等の取得促進を目的に、県内テレビCM及び県公式YouTubeチャンネルにおいて映像による情報発信を行う。	○左記の2種の認証等を取得している県内企業8社が出演するテレビCMを県内テレビ局において計70回放送 ○上記の県内企業8社による認証制度取得に関するPR動画を制作しYouTubeにて配信	保健福祉部 (保健福祉企画室)
8	いわて女性活躍支援強化事業	継続	「女性の就業促進部会」において、以下の取組を実施する。(計5回程度を予定) ①企業経営に影響を与えるアンコンシャスバイアスへの気づきを促すため、岩手県中小企業家同友会と連携し、自社分析チェックシートの試行 ②経済団体等と連携し、上記チェックシートを活用した学習会等の開催 ③SNS等における情報発信(随時)	女性の就業促進部会において、以下の取組を実施 ○岩手県中小企業家同友会との意見交換・学習会(参加:6社) ○経営者層のアンコンシャス・バイアスへの気づきに向けたツールの検討 ○SNSによる誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた普及啓発・情報発信	商工労働観光部 (商工企画室)
9	いわて働き方改革加速化推進事業費	継続	県内企業における働き方改革の促進と労働生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、雇用・労働環境の整備に向けた取組を支援する。	○いわて働き方改革推進運動参加事業者数 1,231事業者 ○いわて働き方改革AWARD エントリー事業者数:61事業者 最優秀賞1社、優秀賞3社 授賞式:令和7年11月17日	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)

岩手県における令和7年度事業実績

③ 雇用労働環境

(1) 働き方改革の推進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
10	いわて働き方改革加速化推進事業費（働き方改革実践企業フォローアップ事業）	新規	若者や女性などに魅力ある職場環境づくりに向けて、新たに企業における従業員エンゲージメントを高める取組を支援し、県内企業等における働き方改革の取組を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ○従業員エンゲージメントサーベイ 実施期間：令和7年9月5日～令和8年1月19日 参加企業数：45社回答 ○取組支援研修 開催日：令和7年10月2日 開催方式：オンライン 研修名：アンコンシャス・バイアス研修 参加者数：14社19名 ○現場見学会 【1回目】開催日：令和7年11月28日 開催場所：(株) ニュートン松尾工場 参加者数：8社15名 【2回目】開催日：令和7年12月3日 開催場所：オヤマダエンジニアリング(株) 流通センター事業所 参加者数：10社13名 	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
11	魅力ある職場づくり推進事業費	継続	<p>中小企業等が行う若者や女性などに魅力ある雇用・労働環境の整備を図る取組に要する経費を補助する。</p> <p>【拡充内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○育児・介護休業法の改正に合わせて「子育てしやすい環境を整備するための取組」の要件内容を変更 ○補助対象事業のうち、選択必須取組区分に「リスクリングを支援するための取組」を追加 ○補助対象事業を複合的に3区分以上取組む事業者については、補助上限額の引上げを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○若者・女性に魅力ある職場づくりに要する経費 12者採択 予算執行率99.6% 	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
12	物価高騰対策賃上げ支援事業(R6.12月補正予算：令和7年度繰越)	新規	県内の中小企業等の賃上げの加速化を図り、中小企業に必要な人材を確保していくため、賃上げに取り組む中小企業等に支援金を支給する。	<ul style="list-style-type: none"> ○物価高騰対策賃上げ支援金 支給件数：2,945件(29,337人) 支給額：1,760,220千円 支給対象者数：29,337人 	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
13	データ駆動型農業推進事業費	継続	<p>収益性の高い農業の実現と労働力不足の克服を図るため、データ駆動型農業技術の開発・実証や普及推進体制を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現地技術交流会の開催：3回 	<p>現地技術交流会の開催：3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○軽米町・久慈市、25名 ○滝沢市、94名 ○北上市、35名 	農林水産部 (農業普及技術課)
14	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	<p>本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○女性グループ活動支援：8件 ○意識女性セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回 	<ul style="list-style-type: none"> ○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回 	農林水産部 (農林水産企画室、農業普及技術課)

岩手県における令和7年度事業実績

③ 雇用労働環境

(1) 働き方改革の推進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
15	建設DX推進事業費補助	継続	<p>○施工管理ソフト等のデジタル技術の活用を促進する。</p> <p>○建設現場や事務所のDX化に要する経費補助する。 バックオフィスDX推進事業：補助率1/2、上限500千円×2件</p> <p>○ICT機器等の導入経費補助する。 生産性向上事業 ①既存の建機へのICT機器を搭載：補助率1/2、上限2,000千円×1件 ②3D測量機器導入経費：補助率1/2、上限1,500千円×3件 ③3次元設計ソフトウェア：補助率1/2、上限1,500千円×2件 ④生産性向上に資する機器等：300千円×1件</p> <p>○ICT技術の向上や人材育成を促進する研修会の開催経費の補助 建設DX人材育成支援事業：定額500万円×2件</p>	<p>○建設バックオフィスDX推進事業費補助実績 交付決定：3件、1,376千円</p> <p>○生産性向上事業補助実績 交付決定：3件、2,181千円</p> <p>○建設DX人材育成支援事業補助実績 交付決定：1件、307千円</p>	<p>県土整備部 (建設技術振興課)</p>
16	北いわて仕事・くらしサポート事業	継続	<p>○働きやすい職場環境づくり等に関するセミナーを開催する。</p>	<p>○誰もが働きやすい職場づくりセミナーの開催 日時：令和7年10月16日(木) 場所：二戸パークホテル(オンライン併催) 参加者：49名</p>	<p>県北広域振興局 (二戸地域振興センター)</p>
17	いわてさんりく働き方改革推進運動強化事業	新規	<p>○女性活躍認定セミナーの実施する。</p> <p>○女性活躍企業等認定取得に向けた伴走的支援の実施する。</p>	<p>○沿岸局主催のほか、管内の商工団体等支援機関が実施するイベントに併せて、女性活躍認定セミナーを実施。(計6回)</p> <p>○沿岸局管内いわて女性活躍企業等認定数(ステップ1、ステップ2)R7単年度110者増。</p>	<p>沿岸広域振興局 (経営企画部)</p>
18	盛岡広域高校生県内就業促進事業	新規	<p>管内市町と連携し、下記の取組を推進する。</p> <p>○企業向けインターンシップセミナーを開催する。</p> <p>○地域と高校が連携している好事例を横展開する。</p> <p>○高校教員向け意見交換会の実施する。</p>	<p>○企業向けインターンシップセミナーの開催(7/3参加事業者36名、2/17参加事業者21名)</p> <p>○市町向けインターンシップセミナー(11/7行政及び商工関係者16名)</p> <p>○県内企業と高校教員の意見交換会(定居室と連携)(11/27参加企業20名、教員22名)</p>	<p>盛岡広域振興局 (経営企画部)</p>

岩手県における令和7年度事業実績

③ 雇用労働環境

(2) 処遇改善・所得向上の推進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
1	ミドル世代等就職支援事業費 (R6:地域就職氷河期世代支援加速化事業費)	拡充	就職氷河期世代をはじめとするミドル世代(おおむね35~59歳)の就職を支援するため、同世代の特性やニーズに応じたスキルアップや企業に対する意識醸成を行うとともに、正社員就職等を促進するため求職者と県内企業のマッチング支援を行います。	○e-ラーニング講座 就職氷河期世代向け講座 42名受講 企業向け講座 35名受講 ○企業向けセミナー 実施回数 3回 参加者数 67社78名 ○マッチング支援(オンライン企業説明・企業見学) 支援人数 33名	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
2	就職支援能力開発費(離職者等再就職訓練事業費)	継続	子育て等により離職した女性等への再就職のため、職業訓練により必要な資格取得や能力開発支援を実施する。	○離職者訓練 実施コース数 119コース 受講者数 1,049名(うち女性710名)	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)
3	建設業総合対策事業	継続	○経営管理能力の向上等経営力強化を目的とした講座等を開催(4回以上) ○経営指導コーディネーターによる経営相談の実施(随時) ○優良な県営建設工事及び下請企業を表彰(R7.12.18実施予定) ○新技術・新工法の活用支援 建設業経営力強化支援事業費補助金 ①新分野進出及び新技術開発等事業:補助率1/2、上限1,000千円×1件 ②建設技術等販路開拓支援事業:補助率1/2、上限500千円×1件	○経営革新講座開催実績 実施済:4回(参加者数393名) ○優良県営建設工事表彰実績 表彰工事件数(企業数):21件(20社)	県土整備部 (建設技術振興課)
4	北いわて仕事・くらしサポート事業	継続	働きやすい職場環境づくり等に関するセミナーを開催する。	○誰もが働きやすい職場づくりセミナーの開催 日 時:令和7年10月16日(木) 場 所:二戸パークホテル(オンライン併催) 参加者:49名	県北広域振興局 (二戸地域振興センター)

岩手県における令和7年度事業実績

③ 雇用労働環境

(3) 職場定着の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
1	地域ニーズ対応リカレント教育推進費	継続	<p>高等教育機関側及び企業側のリカレント教育受講に係る環境整備を支援することにより、持続的なリカレント教育の体制構築を推進する。</p> <p>○リカレント教育プログラムの開発（県内企業経営者40名が参加等）</p> <p>○リカレント教育に関する普及・啓発</p> <p>○中間支援機関によるコーディネーター育成プログラムの試行</p>	<p>○岩手大学を中心としたアンラーニング&アップスキリングプログラムの開発・試行</p> <p>○シンポジウムの開催 参加者数：41人</p> <p>○セミナーの開催 参加者数：42人</p> <p>○中間支援機関によるコーディネーター育成プログラムの試行 ・11月～12月、5日間 ・参加者数：延べ47人</p>	ふるさと振興部 (学事振興課)
2	生活困窮者自立支援事業費	継続	<p>生活困窮者に対する包括的な支援体制を強化するため相談窓口を設置し、就労準備支援及び家計改善支援との一体的実施を促進するとともに、子どもの学習・生活支援や従事者の資質向上を図る取組等を実施する。</p>	<p>○就労準備支援事業：支援者数28人</p> <p>○家計改善支援事業：相談会の実施（毎月）</p> <p>○子どもの学習支援事業： ・集成型 盛岡局及び県南局管内の町村で実施 ・訪問型 全ての振興局管内の町村で実施</p>	保健福祉部 (地域福祉課)
3	介護人材マッチング支援事業費【再掲】	継続	<p>介護人材の確保・定着促進を図るため、専門の支援員による就労支援を行うほか、小規模事業所を対象とした合同面接会（7回）やエルダー・メンター研修（2回）を開催する。</p>	<p>○就労支援によるマッチング 216人</p> <p>○小規模事業所を対象とした合同面接会の開催 7回、71人参加</p> <p>○エルダー・メンター研修の開催 2回、67人参加</p>	保健福祉部 (長寿社会課)
4	障害者就業・生活支援センター事業費	継続	<p>県及び岩手労働局が共同で設置している「障害者・就業生活支援センター」において、一般企業への就業を目指す障がい者及び就職後の職場定着のための支援を要する障がい者に対して、就業面（労働局）と生活面の支援を一体的に実施する。</p>	<p>○設置箇所数：9箇所</p> <p>○登録者数：2,782人（見込）</p> <p>○就職者数：344人（見込）</p> <p>○相談件数：15,332件（見込）</p>	保健福祉部 (障がい保健福祉課)
5	建設業総合対策事業【再掲】 建設DX推進事業費補助【再掲】	継続	<p>○建設業の魅力を発信するため、県内の工業高校・普通高校の生徒に加え、その保護者を対象とした「いわて建設業みらいフォーラム」の開催する。（R7.10.30開催予定）</p> <p>○「けんせつ小町部会」において、建設現場で働く女性従事者のスキルアップや職場環境改善につながる現場見学会・講習会を実施する。（1回実施予定）</p> <p>○ウェアラブルカメラ等を活用した遠隔臨場システム等の導入を促進し、女性が働きやすい現場環境の整備に向けた取組を支援する。</p> <p>バックオフィスDX推進事業：補助率1/2、上限500千円×2件【再掲】</p>	<p>○いわて建設業みらいフォーラム2025（R7.10.30） 参加者数：428名</p> <p>○女性活躍推進講座の開催（R7.9.8） 参加者数：41名</p> <p>○建設バックオフィスDX推進事業費補助実績（再掲） 交付決定：3件、1,376千円</p>	県土整備部 (建設技術振興課)
6	北いわて仕事・暮らしサポート事業	拡充	<p>○新規学卒者を対象とした定着支援セミナー・交流会を開催する。</p> <p>○社会人2、3年目を対象とした若手人材育成セミナー・交流会を開催する。</p>	<p>○県北地域の新規学卒者を対象としたセミナー・交流会 日付：令和7年7月1日（火） 場所：久慈市総合福祉センター 参加者：63名</p> <p>○県北地域の社会人2・3年目を対象としたセミナー 日付：令和7年10月22日（水） 場所：久慈市総合福祉センター 参加者：56名</p>	県北広域振興局 (経営企画部、 二戸地域振興センター)

岩手県における令和7年度事業実績

④ 起業・事業承継

(1) 起業・創業支援の強化

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
1	① いわて地域おこし協力隊活動推進事業費負担金【再掲】 ② 地域おこし協力隊活動支援事業費【再掲】	継続	① 県からの委嘱による地域おこし協力隊としての活動の実施する。 ② 市町村と合同での募集説明会や、初任者研修（年2回）、任期終了後に向けた研修等（年1回）による地域おこし協力隊の受入拡大、活動支援する。	① いわて地域おこし協力隊を3名に委嘱 ② 地域おこし協力隊合同募集説明会の開催（1回）及び地域おこし協力隊向け研修の実施（初任者研修2回、出口戦略セミナー1回）	ふるさと振興部 (地域振興室)
2	起業・スタートアップ推進事業費	継続	市町村・商工団体・金融機関等による「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」により、県内の起業支援体制を強化するため、以下の事業を行う。 ○新規事業開発に向けた場づくり、事業化支援等、プラットフォーム関係機関の交流 ○学生・若者への起業家教育プログラム及び起業家・スタートアップに対する事業化支援プログラムの実施 ○市町村の創業支援計画に基づき、課題に応じたアドバイザーの派遣 ○起業支援メニューを集約するポータルサイトの運用 ○海外ベンチャーキャピタルとの連携による県内スタートアップ企業の成長支援	○いわてスタートアップ推進プラットフォーム ・連絡会議 7月、3月 ・新規事業開発支援分科会 3月 ・創業支援分科会 3月 ・女性の起業支援分科会 11月 ○いわてイノベーションスクール（学生向け11月～12月） ○ピッチ大会・交流会（10月29日、11月5日開催） ○ポータルサイトの運営 ○海外ベンチャーキャピタリスト招聘（7月、12月） 貸付実績：116件、493,716千円	商工労働観光部 (経営支援課)
3	若者・女性創業支援資金貸付金	継続	○県内において新たに創業、もしくは創業して間もない若者（39歳以下）又は女性に対して貸付を行う資金 ○貸付からの3年間分の利子に関しては県が事業者に対して全額補給（若者・女性創業支援資金利子補給補助金） ○貸付からの全期間分の信用保証料に関しては県が岩手県信用保証協会に対して全額補助（若者・女性創業支援資金保証料補給補助金）	貸付実績：116件、493,716千円	商工労働観光部 (経営支援課)
4	いわてで就農応援事業費【再掲】	継続	新規就農者を確保するため、県外での就農相談活動を実施する。 県外での就農相談活動への支援：13ブース	県外での就農相談活動への支援：13ブース	農林水産部 (農業普及技術課)
5	農林水産就業支援事業費【再掲】	新規	県外からの新規就業者確保を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、リモート就農体験ツアーを開催する。 ○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	農林水産部 (農業普及技術課、森林整備課、水産振興課)
6	いわてニューファーマー支援事業費【再掲】	継続	新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営確立のための資金を交付するほか、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援する。 ○就農準備資金等：12人 ○経営開始資金等：144人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：4人	○就農準備資金等：14人 ○経営開始資金等：145人 ○経営発展支援事業：15人 ○初期投資促進事業：5人 ※ 交付見込み	農林水産部 (農業普及技術課)
7	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が動きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施する。 ○女性グループ活動支援：8件 ○意識女性セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回	○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回	農林水産部 (農林水産企画室、農業普及技術課)
8	いわて水産アカデミー運営支援事業費【再掲】	継続	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援する。	いわて水産アカデミー研修生：9人	農林水産部 (水産振興課)

岩手県における令和7年度事業実績

④ 起業・事業承継

(2) 事業承継の促進

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部署
1	事業承継推進事業費	継続	○事業承継を契機に新たな事業等に取り組む事業者や、第三者承継等に取り組む事業者を支援する。 (岩手県事業承継補助金 10者へ交付を予定) ○若手経営者、後継者を対象としたセミナー開催する。(次世代経営者育成事業費補助金)	○事業承継を契機に新たな事業等に取り組む事業者を支援(岩手県事業承継補助金 9者へ交付) ○若手経営者、後継者を対象とした次世代後継者育成塾を開催(次世代経営者育成事業費補助金)	商工労働観光部 (経営支援課)
2	いわて事業承継促進資金保証料補給補助金	継続	○事業承継時の金融負担を軽減する。 ○いわて事業承継促進資金の融資を受けようとする中小事業者のうち、岩手県事業承継・引継ぎ支援センターの専門家に事業承継計画等の確認を受けた者に係る信用保証料の全期間分について補助する。	○補助金支払い実績 594,646円 (保証承諾金額51,970千円、保証承諾件数4件)	商工労働観光部 (経営支援課)
3	いわてで就農応援事業費【再掲】	拡充	新規就農者を確保するため、県外での就農相談活動を実施する。 県外での就農相談活動への支援：13ブース	県外での就農相談活動への支援：13ブース	農林水産部 (農業普及技術課)
4	農林水産就業支援事業費【再掲】	新規	県外からの新規就業者確保を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、リモート就農体験ツアーを開催する。 ○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	○メタバース就業相談会：農業2回、林業1回、水産業：1回 ○リモート就農体験ツアー：2回	農林水産部 (農業普及技術課、森林整備課、水産振興課)

岩手県における令和7年度事業実績

「ジェンダーギャップの解消」に向けた取組

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
1	固定的性別役割分担意識解消促進事業費【再掲】	新規	<p>企業や地域等における固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスについての気づきや見直しを促すための意識啓発を強化する。</p> <p>○性別によるアンコンシャス・バイアスへの気づきや見直しを促す専門家を委嘱し、経済団体や地域等を対象に講演を実施する。(5回程度)</p> <p>○男女共同参画センターによる企業向け出張セミナーの開催(10社)</p>	<p>○経営者・管理者層等向けセミナーの開催 5回、参加者数607名</p> <p>○男女共同参画センターによる企業向け出張セミナーの開催 10社、301名</p>	環境生活部 (若者女性協働推進室)
2	いわて女性活躍支援強化支援事業	継続	<p>○女性のエンパワーメント研修の開催(若手女性社員対象セミナー、中堅女性社員対象セミナー各1回)</p> <p>○男性社員を対象とした女性活躍推進に向けた理解促進セミナーの開催(1回)</p>	<p>○若手女性社員向けセミナー 開催実績 1回(11/10)参加者 28名</p> <p>○中堅女性社員向けセミナー 開催実績 1回(10/10)参加者 54名</p> <p>○男性社員向けセミナー 開催実績 1回(12/8)参加者 28名</p>	環境生活部 (若者女性協働推進室)
		拡充	<p>○いわて女性活躍企業等認定制度やイクボスなど女性活躍関連制度の普及拡大する。</p> <p>○女性活躍に向けた経営者・管理職を対象とした研修会の開催する。(2回)</p> <p>○職場での女性活躍推進を牽引するキーパーソン養成セミナーの開催する。(連続3回程度)</p>	<p>○認定企業数 745社</p> <p>○イクボス宣言企業数 292社</p> <p>○経営者・管理職向け研修会 開催実績 2回(10/6,11/26)のべ96名参加</p> <p>○キーパーソン養成セミナー 開催実績 3回(10/17,11/25,12/22)のべ24名参加</p>	環境生活部 (若者女性協働推進室)
3	いわて家事・育児シェア普及推進事業費【再掲】	拡充	<p>「家事・育児シェアシート」の利用推奨のための公民連携キャンペーンを協賛企業を拡大して実施する。</p>	<p>○協賛企業 11社</p> <p>○専用WEBサイトの公開(R5.4.1~R6.3.31の表示回数) 12,686回</p> <p>○シェア率診断応募キャンペーン(9.28~11.30) 応募者186名</p> <p>○キックオフイベント(9.28)、県内周遊キャラバンの実施(県内4カ所(イオンほか))</p>	環境生活部 (若者女性協働推進室)
4	いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費【再掲】	拡充	<p>女性デジタル人材の育成と就業までを一貫支援する「いわて女性デジタル人材育成プロジェクト」の育成者数を30名から50名に増員して実施する。</p>	<p>○定員50名に対し215名が応募</p> <p>○県内企業等への就業者数 20名</p>	環境生活部 (若者女性協働推進室)
5	建設業総合対策事業【再掲】 建設DX推進事業費補助【再掲】	継続	<p>○建設業の魅力を発信するため、県内の工業高校・普通高校の生徒に加え、その保護者を対象とした「いわて建設業みらいフォーラム」の開催する。(R7.10.30開催予定)</p> <p>○「いけんせつ小町部会」において、建設現場で働く女性従事者のスキルアップや職場環境改善につながる現場見学会・講習会を実施する。(1回実施予定)</p> <p>○ウェアラブルカメラ等を活用した遠隔現場システム等の導入を促進し、女性が働きやすい現場環境の整備に向けた取組を支援する。</p> <p>バックオフィスDX推進事業：補助率1/2、上限500千円×2件</p>	<p>○いわて建設業みらいフォーラム2025(R7.10.30) 参加者数：428名</p> <p>○女性活躍推進講座の開催(R7.9.8) 参加者数：41名</p> <p>○建設バックオフィスDX推進事業費補助実績(再掲) 交付決定：3件、1,376千円</p>	県土整備部 (建設技術振興課)
6	若者・女性創業支援資金貸付金【再掲】	継続	<p>○県内において新たに創業、もしくは創業して間もない若者(39歳以下)又は女性に対して貸付を行う資金</p> <p>○貸付からの3年間分の利子に関しては県が事業者に対して全額補給(若者・女性創業支援資金利子補給補助金)</p> <p>○貸付からの全期間分の信用保証料に関しては県が岩手県信用保証協会に対して全額補助(若者・女性創業支援資金保証料補給補助金)</p>	貸付実績：116件、493,716千円	商工労働観光部 (経営支援課)
8	いわて女性活躍支援強化事業【再掲】	継続	<p>「女性の就業促進部会」において、以下の取組を実施する。(計5回程度を予定)</p> <p>①企業経営に影響を与えるアンコンシャスバイアスへの気づきを促すため、岩手県中小企業家同友会と連携し、自社分析チェックシートの試行する。</p> <p>②経済団体等と連携し、上記チェックシートを活用した学習会等の開催する。</p> <p>③SNS等における情報発信する。(随時)</p>	<p>女性の就業促進部会において、以下の取組を実施</p> <p>○岩手県中小企業家同友会との意見交換・学習会(参加：6社)</p> <p>○経営者層のアンコンシャス・バイアスへの気づきに向けたツールの検討</p> <p>○SNSによる誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた普及啓発・情報発信</p>	商工労働観光部 (商工企画室)
7	女性就業援助費【再掲】	継続	<p>子育てを終える等再就職を希望する女性は、職を離れている期間が長く、就職に必要な技術・技能を有していないことが多いことから、就業に必要な知識、技術能力の再開を行う技術講習を開催し、女性の就業機会の拡大を図る。</p>	<p>○訓練科：5訓練科</p> <p>○受講者数：36名</p> <p>○修了者数：34名</p>	商工労働観光部 (定住推進・雇用労働室)

岩手県における令和7年度事業実績

「ジェンダーギャップの解消」に向けた取組

NO.	事業名	新規 拡充 継続	取組内容	実績 (令和8年3月末時点)	担当部局
8	いわて働き方改革加速化推進事業費（働き方改革実践企業フォローアップ事業） 【再掲】	新規	若者や女性などに魅力ある職場環境づくりに向けて、新たに企業における従業員エンゲージメントを高める取組を支援し、県内企業等における働き方改革の取組を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ○従業員エンゲージメントサーベイ 実施期間：令和7年9月5日～令和8年1月19日 参加企業数：45社回答 ○取組支援研修 開催日：令和7年10月2日 開催方式：オンライン 研修名：アンコンシャス・バイアス研修 参加者数：14社19名 ○現場見学会 【1回目】開催日：令和7年11月28日 開催場所：（株）ニュートン松尾工場 参加者数：8社15名 【2回目】開催日：令和7年12月3日 開催場所：オヤマダエンジニアリング（株）流通センター事業所 参加者数：10社13名 	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
9	魅力ある職場づくり推進事業費【再掲】	継続	<p>中小企業等が行う若者や女性などに魅力ある雇用・労働環境の整備を図る取組に要する経費を補助する。</p> <p>【拡充内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○育児・介護休業法の改正に合わせて「子育てしやすい環境を整備するための取組」の要件内容を変更 ○補助対象事業のうち、選択必須取組区分に「リスクリングを支援するための取組」を追加 ○補助対象事業を複合的に3区分以上取組む事業者については、補助上限額の引上げを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○若者・女性に魅力ある職場づくりに要する経費 12者採択 予算執行率99.6% 	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
10	就職支援能力開発費（離職者等再就職訓練事業費） 【再掲】	継続	子育て等により離職した女性等への再就職のため、職業訓練により必要な資格取得や能力開発支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ○離職者訓練 実施コース数 119コース 受講者数 1,049名（うち女性710名） 	商工労働観光部 （定住推進・雇用労働室）
11	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費【再掲】	拡充	<p>本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回 	<ul style="list-style-type: none"> ○女性グループ活動支援：8件 ○意識醸成セミナー等の開催：3回 ○女性漁業者の活躍に関する動画配信：6回 ○シンポジウムの開催：1回 	農林水産部 （農林水産企画室、農業普及技術課）